

## 社会科学

科目番号	1F-5	科目名	生涯学習概論
大学名	長崎国際大学	担当教員	落合 知子(人間社会学部 国際観光学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	曜日
教養・専門別	教養	時限	長崎国際大学へ お問い合わせください
単位数	2単位	開講期間	令和 月 日( )
授業定員	200人	開講時間	時 分～時 分( 分)「毎週 曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	定期試験、小テストによる評価
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎国際大学 教務課 TEL 0956-39-2020 FAX 0956-39-3111		

### 科目内容

現代社会における国民の教育は、学校教育のみならず社会教育との両翼による教育が実践されている。本科目は学校教育と社会教育の相違点を明確にし、社会教育の目的と意義について理解することをねらいとする。講義内容は、社会教育の歴史、社会教育の基本法令(教育基本法・社会教育法・図書館法・博物館法等)、社会教育施設(公民館・図書館・博物館等)の概説、回想法である。また、本科目は学芸員の資格を取得するための必修科目であることから、特に博物館と社会教育に焦点を充てて講義を展開する。

科目番号	1F-4	科目名	経済学
大学名	長崎国際大学	担当教員	城前 奈美(人間社会学部 国際観光学科 准教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	曜日
教養・専門別	教養	時限	長崎国際大学へ お問い合わせください
単位数	2単位	開講期間	令和 月 日( )
授業定員	200人	開講時間	時 分～時 分( 分)「毎週 曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	グループワーク、ディスカッションによる評価
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎国際大学 教務課 TEL 0956-39-2020 FAX 0956-39-3111		

### 科目内容

前半のミクロ経済学と、後半のマクロ経済学に大きく分けて授業を展開する。毎回配布する資料に、穴埋めや作図をしながら、ノートを完成させていく。各回で、グループワークやディスカッションを通して、理解を深めていく。講義終了時に小課題を課し、次の講義時に答え合わせをするので、理解度の確認に役立つ。

# 自然科学

科目番号	1G-4	科目名	地球環境論
大学名	長崎国際大学	担当教員	出口 雄也(薬学部 薬学科 講師)
開講形態	既存科目・前期	曜日	曜日
教養・専門別	教養	時限	長崎国際大学へ お問い合わせください
単位数	2単位	開講期間	
授業定員	100人	開講時間	時 分 ~ 時 分( 分)「毎週 曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	授業中課題、レポートを総合的に評価する。
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎国際大学 教務課 TEL 0956-39-2020 FAX 0956-39-3111		

## 科目内容

近年の人間活動の増大に伴う環境汚染は、公害問題にとどまらず地球規模での環境問題を引き起こしている。21世紀はこれらの諸問題を解析・克服して、生態系を含む環境に配慮した行動・施策をとることが重要である。本講義において、地球環境問題の全容を理解するだけでなく、自ら考え解決する力(行動力)を身に付けることを目的とする。

# 歴史

科目番号	3D-3	科目名	世界文化遺産論
大学名	長崎国際大学	担当教員	川上 直彦(人間社会学部 国際観光学科 講師)
開講形態	既存科目・後期	曜日	曜日
教養・専門別	教養	時限	長崎国際大学へ お問い合わせください
単位数	2単位	開講期間	令和 年 月 日( )
授業定員	200人	開講時間	時 分 ~ 時 分( 分)「毎週 曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	出席状況・態度、小テスト、試験
開講場所	本学キャンパス	実習費等	無し
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎国際大学 教務課 TEL 0956-39-2020 FAX 0956-39-3111		

## 科目内容

はじめにユネスコ世界文化遺産に登録されるまでのユネスコの枠組み等に関して理解を深め、その後、ユネスコ世界文化遺産に登録されている、世界文化遺産を年代が古い順に、その歴史的背景と関連させて紹介し勉強していく。具体的には①人類の進化論と関連ユネスコ世界文化遺産②人類最古の農耕・牧畜の起源と関連ユネスコ世界文化遺産(西アジアを中心に)③人類最古の都市国家と関連するユネスコ世界文化遺産(古代メソポタミア、古代エジプト、古代インダス、東地中海文明を中心に)④人類最古の帝国と関連ユネスコ世界文化遺産(古代オリエント・東地中海文明を中心に)の講義を展開する。講義内容が十分に理解できるように、DVDなどの視聴覚教材を用いる。また、ユネスコ世界文化遺産の枠をこえて、ユネスコ世界文化遺産に登録されていない、遺跡、遺物、芸術作品などの文化財と、そしてそれらを展示・保存している博物館を題材にした講義もDVD等の視聴覚教材を用いて展開する。